

第5回 スポーツと酸化ストレス・抗酸化 セミナー

～2020年東京オリンピック・パラリンピックでの日本代表選手の躍進に向けて～

会場 ステーションコンファレンス東京 501AB
東京都千代田区丸の内1-7-12 サビアタワー5F

日時 2018年9月30日(日) 12:30～16:50(受付11:45～)

参加費 一般¥10,000 ユーザー¥5,000 *通訳付

定員 100名(定員になり次第締め切らせて頂きます)

懇親会 参加費：¥5,000
場所：同ビル3F「パピラノサビアタワー店」
時間：17:10～18:30

主催 株式会社ウイスマー/レドックス分析センター

後援 International Observatory of Oxidative Stress (Italy)



アスリートコンディショニングにおける酸化・還元バランスとリポドミクス

2014年より開催しております本セミナーは、今回で5回目を迎えさせて頂きます。この4年間でスポーツ選手の体調やパフォーマンスとd-ROMs(酸化ストレス)・BAP(抗酸化力)テストとの関連が一段と明らかになって参りました。酸素摂取量の多いスポーツ選手にとっては「内因性抗酸化物質」の産生力を高め、「外因性抗酸化物質」をより積極的に摂取し、体の酸化・還元バランスを良い状態で維持してゆくことは、コンディショニング上、極めて重要です。

エネルギー源となる脂肪酸の生体内のバランスは、酸化・還元バランスに強い影響を与えています。体内の脂肪酸プロファイルは「リポドミクス脂肪酸テスト」で網羅的に解析できます。不足している必須脂肪酸を的確に補給することは、体内で急激に発生する活性酸素種から筋肉脂肪を守り、好記録を出す要素と考えられています。

本セミナーでは、国内外から計8名の先生方にスポーツと酸化ストレスの関係、スポーツとリポドミクスの関係、積極的な抗酸化物質の積極的な摂取法等についての最新研究をご講演頂きます。

2年後に迫りました東京五輪・パラリンピックでの日本選手の活躍を切に願い、多くの競技指導者・支援者・競技者の皆様のご参加をお待ち致しております。

株式会社ウイスマー 代表取締役社長 関 泰一



特別講演1
国際酸化ストレス研究機構(イタリア)会長
Eugenio Luigi Iorio 先生
演題 ● Redoxomics(酸化還元解析)とLipidomics(脂肪酸解析)のスポーツに関する最新研究

特別講演2
福島大学 人間発達化学類 教授
福島大学 陸上競技部 監督
川本 和久 先生
演題 ● スポーツにおける酸化ストレスとの影響を知り、絶対調を作り出そう

基調講演
日本陸上競技連盟 顧問
佐々木 秀幸 先生
演題 ● スポーツ科学への取り組み—2020東京オリンピックに向けて

講演 1
中部大学 生命健康科学部 スポーツ保健医療学科 准教授
堀田 典生 先生
演題 ● 漸増負荷運動時の酸化還元状態の変化

講演 2
早稲田大学 スポーツ科学学術院 准教授
宮下 政司 先生
演題 ● スポーツ科学における酸化ストレスの評価と応用

講演 3
大東文化大学 スポーツ・健康科学部 教授
琉子 友男 先生
演題 ● 長距離選手のコンディショニングと酸化ストレス測定

講演 4
早稲田大学 スポーツ科学学術院 教授
鈴木 克彦 先生
演題 ● 運動誘発性酸化ストレスへの好中球の関与

講演 5
国立病院機構京都医療センター 臨床研究センター 予防医学研究室 室長
坂根 直樹 先生
演題 ● 褐色脂肪組織(BAT)とリポドミクス



お申し込み・お問合せ

株式会社ウイスマー TEL : 03-5802-7333 FAX : 03-5802-7332 E-mail : info@wismerll.co.jp



プログラム 予定

主催者挨拶	関 泰一 株式会社ウイスマー 代表取締役社長	
講演1	堀田 典生 先生 演題 ● 漸増負荷運動時の酸化還元状態の変化	
講演2	宮下 政司 先生 演題 ● スポーツ科学における酸化ストレスの評価と応用	
基調講演	佐々木 秀幸 先生 演題 ● スポーツ科学への取り組み —2020東京オリンピックに向けて	
休憩		
講演3	琉子 友男 先生 演題 ● 長距離選手のコンディショニングと酸化ストレス測定	
特別講演1	Eugenio Luigi Iorio 先生 演題 ● Redoxomics(酸化還元解析)とLipidomics(脂肪酸解析)のスポーツに関する最新研究	
休憩		
講演4	鈴木 克彦 先生 演題 ● 運動誘発性酸化ストレスへの好中球の関与	
講演5	坂根 直樹 先生 演題 ● 褐色脂肪組織(BAT)とリポミクス	
特別講演2	川本 和久 先生 演題 ● スポーツにおける酸化ストレスとの影響を知り、 絶対調を作り出す	
閉会		

活性酸素とスポーツ選手

活性酸素とは活性化された酸素のことで、酸化力が強い酸素です。呼吸によって1日に5000以上の酸素を体内に取り入れているといわれています。その酸素を使って食事で摂った栄養素を燃やし、エネルギーを作り出していますが、この過程で取り入れた酸素の約2%が活性酸素に変るといわれています。

活性酸素は「人生の分かちがたい伴侶」であり、体内に侵入したウイルスや細菌への攻撃、そして血液の流れの制御、血圧のコントロールなどの多くの生理機能を行っています。しかし、これが過剰になった場合は、健康な細胞まで酸化してしまいます。

スポーツ選手は一般人よりも多くの酸素を摂取するため、必然的に体内で発生する活性酸素は多くなります。

抗酸化力とスポーツ選手

抗酸化力とはこうした活性酸素が細胞や細胞外組織にダメージを与えないようにするために生体内に備わっている機能です。体内のフリーラジカル・活性酸素(ROS:活性酸素種)レベルは、身体が持つ抗酸化力で常にコントロールされています。

抗酸化物質は、細胞内外に存在しているスーパーオキシドジスムターゼ(SOD)・ペルオキシターゼ・カタラーゼなどの酵素、血液中のアルブミン、尿酸といった体内で作り出すことができる「内因性抗酸化物質」と、体内では作り出すことが出来ない果物、野菜、魚など食事から摂取する、ミネラル・ビタミン類・親脂質性化合物などの「外因性抗酸化物質」があります。

スポーツ選手は一般人よりも内因性の抗酸化物質を作る機能が高くなっていますが、より抗酸化力の高い食品を積極的に摂取する必要があります。

酸化ストレス・抗酸化力の測定

酸化ストレスとは生体内の活性酸素の生成と抗酸化力に不均衡が生じ、酸化に傾いた状態を言います。酸化ストレス状態は、正常な細胞や内臓、血管内皮細胞を傷つけ、疲労の蓄積、パフォーマンスの低下、さらには早期の老化や100以上の疾患を引き起こす原因となります。このため、私たちは良好な酸化バランスを維持するために、定期的に酸化ストレスの状態をモニターする必要があります。スポーツ選手のコンディションを評価する客観的な指標になります。

d-ROMsテスト(Reactive Oxygen Metabolites:活性酸素代謝物テスト)は血清/血漿サンプルのトータルの酸化能力を調べるのに適した方法で、身体が作りだしている活性酸素の量を正確に反映したもとなっております。

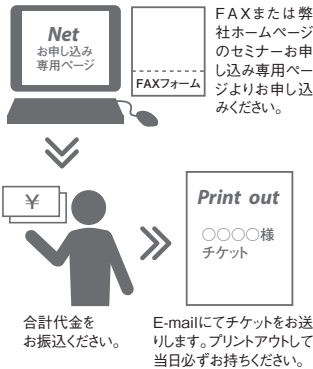
BAPテスト(Biological Antioxidant Potential evaluation:生体抗酸化能テスト)は血清/血漿サンプルの抗酸化力を調べるのに適した方法で、活性酸素からの攻撃に対して私たちの身体が対抗できる能力を反映したものです。

リポミクスFA(脂肪酸)テスト

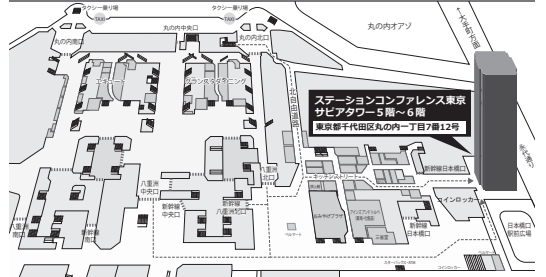
脂肪酸とは体の大切なエネルギー源で、細胞膜の構成成分であり、ホルモンバランス調整、ビタミン吸収の補助など重要な働きを担っている必要不可欠な栄養素です。本テストでは全血中のオメガ3脂肪酸、オメガ6脂肪酸、飽和脂肪酸、一価不飽和脂肪酸、トランス脂肪酸の22種類の脂肪酸の体内分布量を網羅的に計測し、摂取すべき脂肪酸、控えるべき脂肪酸を示します。

- 日時 / 2018年9月30日(日) 12:30 ~ 16:50(受付11:45 ~)
- 会場 / ステーションコンファレンス東京 501AB
東京都千代田区丸の内1-7-12 サビアタワー 5F
- セミナー参加費 / 一般¥10,000 ユーザー¥5,000 *通訳付
- 定員 / 100名(定員になり次第締め切らせて頂きます)
- 懇親会 / 参加費: ¥5,000
場所: 同ビル3F「ハバミラノサビアタワー店」
時間: 17:10 ~ 18:30
- お申し込み方法 / FAX またはホームページよりお申し込み下さい。
1回で1名様のお申し込みとなります。複数枚ご希望の方はお手数ですが、人数分のお申し込みをお願いします。お申し込み後参加費を2018年9月21日(金)までにお振込み下さい。お振込み確認後チケットをE-mailにてお送りいたします。プリントアウトして当日必ずお持ち下さい。
- お申し込み期限 / 2018年9月21日(金)
数に限りがございますので、お早めにお申し込み下さい。
- お振込先 / 三菱UFJ銀行 神田駅前支店普通口座
1628237 株式会社ウイスマー
- お問い合わせ / TEL.03-5802-7333 E-mail info@wismerll.co.jp

お申し込みの流れ



アクセスマップ



【最寄り駅】 ■JR「東京駅」 ■東京メトロ丸の内線・東京駅 ■JR成田空港駅より成田エクスプレスで東京駅まで、約60分 ■羽田空港第2ビル駅より東京モノレールで東京駅まで、約30分 ■新幹線「日本橋口」改札より徒歩1分 ■新幹線・在来線「八重洲北口」改札より徒歩2分 ■新幹線・在来線「八重洲中央口」改札より徒歩5分 ■新幹線・在来線「丸の内北口」改札より徒歩5分 ■東京メトロ東西線・大手町駅より徒歩1分(B7出口「JR東京駅日本橋口」) ■タクシーでご来場の場合は、「東京駅日本橋口」で降車

FAXでお申し込みの方はこちらのFAXフォームをご利用ください。

- 下記のいずれかにチェックを入れてください。
- 第5回スポーツと酸化ストレス・抗酸化セミナーに参加します。 < ウイスマー製品ユーザー ノンユーザー >
- 懇親会に < 参加します 参加しません > 別途¥5,000となります。

ふりがな	E-mail
御名前	@
	※チケットをE-mailにて発券いたします。必ずご記入ください。
御住所 <〒 - >	御組織名
	役職名
TEL. FAX.	お振込予定日
お振込名義	月 日
	※お申し込み氏名とお振込名が異なる場合、必ずご記入ください。
備考	